

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要							
事業開始年度	平成17年度						
総合計画	大項目	基本目標	02 健康でやさしさあふれるまちづくり	根拠法令・例規等	医療法、備前市国民健康保険病院条例		
	中項目	基本施策	02 健やかで生き生きしたまちづくり		問	担当課(室)	市立吉永病院 事務部
	小項目	施策	07 病院事業		合	職・氏名	庶務係長 久次圭一
	事務事業名	10	吉永病院運営事業	先	電話	0869-84-2120	
					このシート作成に要した時間	7.0 時間	

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	出資者である市民
目的(何のために)	市立吉永病院の基本理念に基づき、安心・安全で地域に開かれた医療の提供と、計画的・効率的な病院経営の推進を図る
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	患者さんに親しまれ、信頼され、必要とされる病院とする。また、経営の改革と基盤強化に取り組み、安定した病院経営とする。

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績		
細事業名	事業の説明	優先度
病院運営(各種委員会)	病院の機能評価・業務・医療改善	
労務管理	病院職員の労務・健康管理	
施設管理	病院施設の管理	
財務管理	病院運営の財務管理	
その他庶務	法令・条例に沿った病院運営の庶務	
右欄の評価の説明		
妥当性評価 市民からの要望に対して各種委員会で実情調査とその対応について協議し、可能なものは早期に改善して応じた。市民意識調査において病院事業は重要度が高いと評価されていて、医師・看護師の確保に努め安定した医療提供が求められている。		
効果性評価 委託・賃借料の複数年契約の実施等により経費削減に取り組む。職員全員がコスト意識を持ち業務にあたる。		
有効性評価 患者さんに親しまれ、信頼され、必要とされる病院とするために、安定した医療の提供を行うことが最大の目的となる。		

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業費等		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績		
決算額	直接事業費		28,790	39,996	41,557		
	必要人員(人件費)	千円	4.94人	47,055	5.03人	47,208	
	事業費		75,845		87,204	86,232	
	国県支出金		284				
	受益者負担						
	繰入金	千円					
その他()							
一般財源			75,561	87,204	86,232		
受益者負担比率	%		-	-	-		
結果指標名		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績		
結果指標	会議出席者延数	説明	院内会議	各種委員会	院内会議	各種委員会	会議出席者延数
	結果指標量	事業	260	600	260	600	980
	対前年比	%	123.8%	101.7%	100.0%	100.0%	114.0%
	活動コスト	円	2,359,348	5,444,651	2,603,930	6,009,070	6,616,000
単位当たりコスト			9,074	9,074	10,015	10,015	6,751

(平成22年度事業)

事業の成果					
成果指標名	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度目標値
決算における経常収支比率(%)	目標値(A)	100	100	100	104
	実績値(B)	101.5	100.4	103.4	到達目標値
	達成率(B/A)	101.5%	100.4%	103.4%	104%
成果指標設定の考え方・式や説明					

経常収支/経常費用×100 「備前市病院事業改革プラン」に沿った業務内容の見直しとリンクさせるため、国がプラン中に設定している経営効率化の3指標 経常収支比率、職員給与費率、病床利用率の中から、経営状態を把握する上で、市民にも最もわかりやすいの経常収支比率を選択した。(診療事業のシートで)を選択

事務事業の評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い	妥当性評価 <A~E>
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている	A
		<input checked="" type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす	
コスト	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない	B
		<input checked="" type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている	
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている	A
		<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である	
市民参画度	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている	A
		<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている	
効率性の評価	コスト	<input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	B
		<input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	
市民参画度	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している	A
		<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある	
市民参画度	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある	A
		<input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい	
市民参画度	市民参画度	<input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である	A
		<input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある	
市民参画度	市民参画度	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない	A
		<input checked="" type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	
市民参画度	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	A
		<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である	
市民参画度	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである	A
		<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している	
市民参画度	市民参画度	<input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている	A
		<input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	
市民参画度	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい	A
		<input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している	
市民参画度	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	A

事業の目的やその数値目標がある成果指標に留意しながら

進行年度(H23年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	事業全体の中で可能な部分について効果的な事業を実施する。備前市病院事業検討委員会の答申を受け、地方独立行政法人化に向けた検討を進める。					

総合評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い
経営安定化を維持するため、経営分析等を行うとともに、院内各種委員会の活性化を図り経営効率を高めてきた。院内会議で、経営改善に向けた検討 患者からのご意見に対する対策の検討 各部会の課題を検討 情報の共有 診療報酬の減点対策等を協議した。その他各種委員会で医療事故及びヒヤリハット事例の検証と対策、また院内感染予防対策等を協議した。職員の資質向上のため、積極的に研修会への参加を促すとともに、院内研修を毎月1回以上開催し、接遇、専門領域の知識習得に努めた。今後も、職員の質向上及びモチベーションを高め、安定経営を目指す。	評価区分 <A~E>	B

平成24年度の方向性・取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	公立病院改革プランの経営の効率化に係る計画に沿って検証し、患者ニーズに沿ったサービスの提供を実施するとともに、経費削減や看護師等職員の確保に努め、健全経営を目指す。					